

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	32	状態変化時には、その都度本人様、家族様の意向を確認しているが、ほぼ家族の意向になっており、本人様の思いがなかなか聞き取れていない。重度化・終末期になる前に具体的な思いを聞き取り、職員間、家族様と情報共有することが大事なのではと思われる。	日々の関わりの中で、人生最期をどのように迎えたいか、どのように過ごしたいかなど希望を聞き取り、記録に残し、家族様とも情報共有が出来る。また、本人様の希望を行かせるよう支援していく。	<ul style="list-style-type: none"> いきなり率直に聞き取るのではなく、関りの中でさりげない対応や、話しやすい場面、きっかけ作りなど個々に合わせた聞き取り方法で取り組む。 希望、要望については、家族様への情報を共有していただき、可能な限りの支援が行えるよう努めていく。 	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。